

(オプトアウト)

米沢市立病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	肥厚性幽門狭窄症のアトロピン療法に関する研究
該当者	2007年4月から2020年3月にかけて当院小児科で上記治療を受けた方
当院の研究責任者	小児科部長 本間 信夫
研究代表者	山形大学医学部小児科医員 江口 誠
本研究の目的	肥厚性幽門狭窄症は新生児期に胃から十二指腸の出口である幽門部の筋肉が肥厚し通過障害をきたす疾患で、内科的治療としてアトロピン療法が知られている。本研究では、当院での同治療の成績について明らかにし、有効性や治療指標について検討する。
実施予定期間	2007年4月から2020年3月迄
研究の方法	当院小児科において、上記治療を行った患者について、主に診療記録を用いて治療前後での検査所見（血液検査、画像検査）や身体所見（体重、哺乳等）の変化について情報収集を行い、後方視的に検討する。
研究に用いる試料・情報の種類	診療記録を基にした、各種検査所見、身体所見等の情報
外部への試料・情報の提供・公表	研究目的に他の研究機関に医療情報を提供する場合は、当院の倫理審査委員会の審査、及び承認を得た上で実施する
個人情報の取扱い	患者の匿名化及び個人特定につながる情報の排除
利益相反	研究担当者は、研究遂行にあたり、特別な利益相反状態にはありません
お問合せ先	米沢市立病院 代表 0238-22-2450